

青鷹

vol. 31
AOTAKA

高田高等学校同窓会報

TAKADA HIGH SCHOOL ALUMNI NEWS



令和7年10月31日発行

大分県立高田高等学校同窓会事務局

〒872-1105 大分県豊後高田市西真玉2281-1 (南宗印刷所内)

TEL 0978-53-4027 FAX 0978-53-4889

<http://aotaka.oita.jp/>



Contents

同窓会長あいさつ	2
校長あいさつ	3
本部同窓会より	4
支部だより「在京同窓会」	5
支部だより「関西同窓会」	6
7期生同窓会・30期生同窓会	7
里帰り講演会	8
豊後高田市からのお願い	9
P T A だより	10
高田高校最新情報	12
高田高校進路実績	14
高田高校部活動実績	15
令和7年度予算書・編集後記	16

2つの全国大会に出場「そば打ちチーム」

高田高校「そば打ちチーム」は、今年度2つの全国大会に出場しました。

2年生7名が7月30日に群馬県で行われた「第6回日本そば文化学院全国高校生そば打ち大会」に高田高校として初めて出場し、団体戦敢闘賞第4位と個人戦第3位（森川大智）を受賞いたしました。そして3年生6名が8月6日に東京で行われた「第15回全国高校生そば打ち選手権大会」に出場し、開会式で早田義明キャプテンが選手宣誓を務め、団体戦敢闘賞第8位を受賞いたしました。

来年はさらに上位入賞をめざして、チーム一丸となって精進してまいります。引き続きご指導・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

同窓会長
あいさつ

母校高田高校の 益々の発展を願って

高田高校同窓会会長 中尾 勉
(昭和50年卒・27期生)



高田高等学校同窓会の皆さまには、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年は、非常に強い台風10号が国東半島を直撃し、香々地の竹田川や桂川が氾濫し、大きな被害となりました。

今年は、北部九州の梅雨明けが、平年よりかなり早い6月27日との発表があり、特に7月の雨量につきましては、観測史上、最も少なかったとされ、記録的な少雨となりました。こうした中、地下水を水源とし

ている上水道の取水量が減少、また、稲作などの農作物におきましても、水不足による影響が懸念されましたが、幸いなことに、8月10日にまとまった雨が降り、上水道については水位が安定し、農作物にとっても恵みの雨になったものと思っております。

さて、4月13日の豊後高田市長選投票で3選を果たした佐々木敏夫氏(82歳)は、全国市長会最高齢市長にもなり、人口減少対策を最重要課題とし、国に先駆け様々な対策を講じています。今年4月21日から「高田高校の希望する全ての生徒に昼食の無料提供」を開始し保護者から大変喜ばれています。

本部同窓会定期総会につきましては、6月7日に開催し、佐々木市長、安田副

市長、河野教育長、佐藤県議をはじめ多くのご来賓の方々のご臨席をいただき盛大に開催することができました。

将来にわたって高田高等学校の持続的な在り方について、毎年、8月に大分県教育委員会へ要望書の提出にも取り組んでいます。

また、関西支部同窓会、在京同窓会の定期総会にも参加することができ、広報誌「青鷹」、同窓会ホームページの更新等ご意見をいただきました。

遠く離れた地でご活躍中の同窓会会員の皆様には、子育て支援のためのふるさと納税のパンフレットを同封しています。令和6年度の寄付金額は、約3億2千万円で、競争の激化や制度の見直しが行われる中、4億円を超えることはできませんでしたが、皆さまからの温かいご支援に感謝申し上げます。

高田高等学校に対する地域住民の期待は、難関大学合格から地元企業への就職まで多岐にわたっていま

す。また、今年は、東京大学に35年ぶりに合格しました。県北地域を中心に広い範囲から意欲ある生徒が学ぶことができる環境を整えています。

青鷹寮の運営は市外から、高田高校へ通う高校生のための男子寮です。同窓会を母体とした青鷹寮運営委員会が豊後高田市ふるさと納税基金からの支援を受けながら運営しています。

本部同窓会、といたしましては、同窓生の足元を照らし、同窓会の本来の役割を果たすことができれば高田高校の発展に少しでも寄与できると考えております。

終わりに、皆さまのより一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げますが、本部同窓会会長のご挨拶とさせていただきます。



医療法人

ながまつ内科・小児科クリニック

医学博士 永松 秀康 (H2年卒)
Nagamatsu Hideyasu

- ・皮膚科診療開始(11月1日より) 月・金曜日 13:30~15:30
- ・消化器内科
- ・小児科(夜間救急対応)
- ・一般内科、老年内科(認知症、動脈硬化)
- ・早朝胃カメラ対応(前日までに電話予約要)
- ・日帰り大腸ポリープ切除
- ・訪問診療、往診(応相談)

養蜂ひとすじ106年

有限会社 近藤養蜂場

会長 近藤 純一
社長 近藤 成明

〒879-0601 大分県豊後高田市草地8767
TEL 0977-76-2286

校長
あいさつ

創立115周年の 節目を迎えて

高田高校校長 伊藤 健一



同窓生の皆さまにおかれましては、ますますご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。平素より母校の教育活動に対し、格別のご理解と温かいご支援を賜っておりますこと、心より御礼申し上げます。

さて、本年、本校は創立115周年を迎えました。長きにわたり受け継がれてきた歴史と伝統は、地域の皆さま、そして同窓生の皆さまのご尽力の賜物であります。節目の年を迎えるにあたり、母校の歩みを振り返りつつ、次の時代に向けて新たな一歩を踏み出す契機とすべく、記念事業を企画いたしました。その一つが「校歌のリニューアル」

であります。本校の校歌は、長年にわたり生徒・教職員に歌い継がれてきましたが、時代の変化とともに、新しい世代に親しまれる形で再生することが望まれるようになりました。そこで、従来の校歌に込められた精神を大切にしつつ、現代の感覚にも響く新しい表現を取り入れることといたしました。多くの皆さまのご理解とご支援をいただきながら、在校生にとつて歌いやすく、未来に向かう希望を込めたものとなるよう準備を進めております。完成後には、同窓生の皆さまにもお披露目できることを楽しみにしております。さらに、記念事業の一環として「記念講演会」を開催いたします。今回は各界で幅広くご活躍されている方をお招きし、ご自身の経験や社会における課題、そして未来を担う若者に期待することをお話しいただきます。生徒たちにとつて、社会の第一線で活躍する方の生の声に触れること

は、自らの将来を考える貴重な機会であり、視野を広げ、学ぶ意欲を新たにする契機になると確信しております。

教育活動の面では、学習・部活動ともに充実した成果を挙げております。ICTを活用した授業や探究活動が定着し、生徒一人ひとりが主体的に課題に取り組む姿勢が育まれております。進路指導においても、国公立大学や難関私大への合格、地元企業への就職など、生徒の希望に応じた進路実現が着実に実を結んでいます。進路を切り拓く過程で、生徒は自らの適性や目標を見つめ直し、努力を重ねることの大切さを実感しております。こうした歩みは、母校の誇りであると同時に、地域社会からの信頼にもつながっております。

また、今年度より豊後高田市民の皆さまの温かいご支援により「昼食提供」が始まりました。希望するすべての生徒に無料で温かい昼食が提供されることは、学校にとつて大変ありがたく、心より感謝申し上げます。栄養バランスの取れた食事は心身の成長を支える基盤であり、学びに向かう活力となります。さらに、仲間と協力して配膳

する中で互いを思いやる気持ちが育まれ、心を満たす大切な時間となっております。この取り組みは地域の支え合いの象徴であり、生徒にとつても地域と共に生きる意識を培う機会となっております。

部活動でも、生徒たちは文化部・運動部ともに活発に活動し、各種大会やコンクールで成果を収めております。勝敗や結果のみにとらわれず、仲間と力を合わせて挑戦し続ける経験は、将来にわたる大きな財産となることでしょう。

こうした日々の取り組みを進めることができるのは、同窓会の皆さまのお力添えがあつてこそであります。物心両面にわたるご支援、後輩への温かい励ましは、在校生にとつて大きな力となり、教職員にとつても教育活動を推進する原動力となっております。115周年という節目を新たな出発点とし、これからも「自ら考え、判断し、行動できる人材」を育成し、地域や社会に貢献できる学校づくりに努めてまいります。結びに、同窓会のますますのご発展と、会員の皆さまのご健勝を心よりお祈り申し上げます、挨拶いたします。

鮮魚委託販売・活魚・冷凍・塩干・海老卸売・蒲鉾製造卸売



WE SUPPORT™
高田魚市場

取締役会長 桑原 重信(昭和33年卒)
代表取締役社長 桑原 猛(昭和61年卒)

大分県豊後高田市高田2247番地1
TEL(0978)24-3500 FAX(0978)24-3504

LPガス・キッチン・バス・住設機器・灯油

アリ ナガ

(有) 在 永 商店

代表取締役 在 永 恵(昭和55年卒)

豊後高田市小田原494番地1
TEL0978-22-3232 FAX0978-22-4761
ENEOS (有)アリナガ石油
宇佐市沖須町1丁目8-2 TEL0978-38-0436

本部
同窓会
だより

高田高校同窓会総会 並びに懇親会開催

高田高校同窓会副会長 佐藤 清

(昭和49年卒・26期生)

令和7年6月7日(土) 高田高校同窓会総会並びに懇親会が市内玉津の中之島旅館で開催されました。
総会には中尾勉会長と伊藤校長の挨拶ののち、来賓として

佐々木敏夫豊後高田市長、佐藤之則県議の祝辞がありました。続いて伊藤健一高田高校校長により生徒の活動状況の説明があり総会が始まりました。

総会には議長に末廣弘一(大田支部長)氏を選出し、令和6年度の活動報告・決算報告ののち監査報告があり承認されました。引き続き令和7年度の事業計画(案)・予算(案)の提案があり承認されました。

同窓会並びに青鷹寮の運営は、豊後高田市及び会員の協力なくしては考えられない財政状況にあり、引き続き協力をお願いするように、皆様へ呼びかけて頂くように提案がありました。

懇親会は担当幹事の佐々木弘幸・藤村(旧姓宗)典子・早田義司郎・山本輝昭・瀬口悦雄・佐藤清の昭和49年卒(26期生)6名の近況報告ののち司会進行で始まりまし

た。
今年度優秀な成績で空手の全国大会に出場するようになった近藤寧音さん(3年)の演武披露に始まり、中尾同窓会長あいさつの後、吉村元高田校長の乾杯発声で祝宴が

幕開けし歓談も弾みました。
恒例のビンゴ大会の後、清水悦子(昭和26年卒)氏の飛び入り祝吟披露もあり会に花を添えていただきました。
最後に佐藤県議の一本締めにてお開きとなりました。
来年は昭和50年卒(27期生)の皆さんが担当幹事です。よろしく願います。



空手の形を披露する近藤寧音さん



伊藤健一校長のあいさつ



中尾勉会長のあいさつ



佐藤之則県議会の祝辞



佐々木敏夫市長の祝辞



清水悦子氏による祝吟



吉村昌也副会長による乾杯



盛り上がったビンゴゲーム



担当幹事の昭和49年卒業のみなさん

東京から母校と ふるさとにエールを！

在京高田高校同窓会会長 山田 正人
(昭和49年卒・26期生)



ご来賓の皆様



佐々木市長と若手メンバー



49年卒の皆さん



出身小中学校の校歌合唱



景品抽選会



盆踊り

7月7日に東京ガーデンパレスにて在京同窓会を開催しました。

「どげかえ、さかしかったかえ」、久々に出会えた故郷の皆様には笑顔が溢れ懐かしい高田弁が飛び交いました。今年は28年卒の最高齢の方から平成26年卒の同窓生まで幅広く115名が参加し、大いに盛り上がり、楽しい時間を過ごしました。今年3月に高田高校を卒業して

東京大学に進学した徳本麟太郎さんも飛び入り参加してくれるサプライズがありました。

ご来賓として、母校からは伊東健一校長先生・中尾勉同窓会長・佐藤忠夫同窓会事務局長・松崎和弘PTA会長、豊後高田市からは佐々木敏夫市長・丸山野幸政企画情報課長・齋藤恭子秘書係長、また友好校4校の在京同窓会の皆様にご臨席頂き、ご祝辞を賜

りました。佐々木市長からは豊後高田市の話題や様々な取り組みについてお話を伺うと共に、伊東校長先生・中尾同窓会長からは高田高校ならびに本部同窓会の様子についてお話を頂きました。現在の母校の様子も動画で紹介されました。

昨年から同窓生の出身小中学校の校歌を収集して伴奏譜に起こし動画作成を進めてきましたが、今年も懐かしいメロディーと校舎や周辺の写真がスクリーンに映し出される中、故郷の思い出に胸を熱くしながら各校の出身同窓生が校歌を合唱し、大いに盛り上がりました。豊後高田市から提供頂いたふるさとの銘菓や同窓生が持ち

寄ったたくさんさんの景品が抽選で皆さんに配布され喜んで頂きました。最後は恒例の盆踊りを大きな輪になって全員で踊り、高田高校の校歌を斉唱して今年の在京同窓会を締めくくりました。

ふるさとの状況や母校の活躍の様子を伺って力を頂きながら参加の皆さんは一気に高校時代にタイムスリップ、会場は笑顔と活気に包まれました。思い出話は尽きることなく、青春の日々に戻ったかのような熱気あふれる時間となりました。時間を忘れて語り合う姿に、改めて同窓の絆の深さを感じるひと時となりました。遠く離れていても全員が「ふるさと応援

団」として母校やふるさとにエールを送り続けていきたいと、改めて思いを強くした次第です。来年は54年卒が中心になって当番幹事を務めます。2026年7月5(日)の開催を予定しています。

皆様、来年もお誘い合わせの上でぜひ多くの方のご参加をお願い致します。

支部だより
関西
同窓会



平成7年第34回 関西同窓会開催

～同窓生の歌とハーモニカショーで盛り上がる～

関西高田高校同窓会会長 河野 俊充 (昭和42年卒・19期生)

令和7年2月15日、大阪心齋橋「中国料理大成閣」において、令和7年 第34回高田高校関西同窓会を開催しました。
故郷から、田北聡校長、本



田浩平PTA会長、中尾勉同窓会長、佐藤忠夫事務局長、豊後高田市から安田祐二副市長、丸山野幸政参事のご来賓と友好校、安心院、上野丘、大分工業杵築、舞鶴の在阪高校同窓会長の出席と同窓生57名の総勢71名の出席で盛大に開催されました。

会は、中尾本部同窓会長の挨拶、田北校長から母校生徒の活躍状況の説明と安田副市長の市政の現状等についてご挨拶をいただきました。



中田光一(昭和44卒)さんの歌とハーモニカショー



懇親会は、原監事(昭和35年卒)の乾杯で始まり、和やかな雰囲気のもと歓談ははずみ、アトラクションは、中田光一(昭和44年卒)さんの「歌とハーモニカショー」で盛り上がり、恒例のビンゴゲームと参加者全員による草地踊り、と校歌斉唱と続き、井上日出男(昭和40年卒)さんの閉会の挨拶で盛会のうちに閉会しました。

この日は、終了後、午後5時から、田北校長、中尾同窓会長、佐藤忠夫事務局長、佐藤聡大



参加者全員による草地踊り



全員による校歌斉唱



分県大阪事務所長、井上卓也大分県事務所次長、関西同窓会河野俊二事務局長、田辺英彦世話人、遠藤公紀世話人等で、二次会(焼肉)、三次会(大阪北新地、スナック五番館)ママは別府市出身)へと繰り出し、大いに懇親を深めました。
次回は、令和8年2月7日(土)午前11時半、ホテル京阪京橋グラウンドにおいて開催します。同窓の皆さんのご出席をお待ち致します。



大阪北新地 スナック五番館にて



大阪駅前第二ビルB1 焼肉店にて



同級生(平成3年卒)再会
本田PTA会長、井上大分県大阪事務所次長

話や歌唱、楽しく米寿祝い合う

全員の3分間スピーチで盛り上がった

高田高校7期生

1955年（昭和30年）年に高田高校を卒業した7期生の米寿を祝う会が10月17日、別府市の亀の井ホテル別府で開かれた。

20人が出席。幹事の城元保昭さんの司会で物故者に黙とう後、宮永英治さんのメッセー

ジを代読。堤黎子さんの祝吟、永松幸正さんの乾杯で開宴した。ごちそうを食べながら、全員の3分間スピーチで盛り上がった。

カラオケも始まり、あつという間の楽しい一夜だった。熊井進さんのリードで校歌を歌い、野上直生さんの万歳三唱で閉会。

人生最後と銘打った同級会は、楽しい時間を共有できたことを喜びながら散会となった。（別府市の小代千代子さんの提供）

尽きぬ思い出話しと笑顔の同窓会

スライドショーで懐かしむ高校時代

高田高校30期生

昭和53年に高田高校7、8組を卒業した人たちで、令和6年11月2日に豊後高田市の中之島旅館で同窓会が開催されました。

当時3年間担任をしていたたいた東本先生、永松先生にも参加していただき、楽しいひと時を過ごしました。

5年前に還暦同窓会を行っていたからか、最初からみんな盛り上がっていました。途中、出席者のひとりが制作したスライドショーでは、高校当時の写真だったり、現在の高田高校に忍び込んで（？）撮影したものなどみんな笑顔で見入りました。前回の同窓会から5年経ち、退職されたり家庭に変化を迎えることも多い年代になりました。次の同窓会もみんな元気で再会できればと思っています。（村上信一）

住まいのショールーム「パレット」
日曜日は休館いたします。

(株)中村建材店

代表取締役 中村 慎一郎
(H元年卒)

TEL.0978-22-2307

〒879-0617 豊後高田市高田2145-1



お客様、そして地域のために

Sohprint

有限会社宗印刷所

Print
+
Web



〒872-1105 大分県豊後高田市西真玉2281-1

TEL0978-53-4027 FAX0978-53-4889

第19回「卒業生による里帰り講演会」を実施

講師 岡口 基一氏 (昭和59年卒・36期生)



11月14日木曜日に、高田高校同窓会の恒例行事となりました、第19回「里帰り講演会」を高田高校体育館で実施しました。

本校を卒業して各界で活躍している先輩の話を聞き、同じ学び舎で学んだ先輩の、母校や地域への想いを共有するとともに、生徒が自身の生き方を見つめ、進路達成の意欲を高めることを目的として、毎年実施されています。

今年度の講師は36期生の岡口基一氏をお招きし、「人生を考える



ヒント」という演題でお話しいただきました。

豊後高田市で過ごし、ブラスバンドの活動に夢中だった高校時代、塾講師としての指導に熱中した大学時代、社会人として働いた苦労など、さまざまなエピソードを交えてのお話でした。「自分を信じて、自分の好きなことをしよう」、「立派な人生でなくてもいい、幸せになろう」、「どんな人生を歩んでも、同窓会には顔を出そう」など後輩への熱いメッセージにあふれた、まさに人生を考えるヒントをいただいた講演会でした。



カヌー部・空手道全国高校総体出場 同窓会より激励金贈呈

令和7年7月2日、高田高校のカヌー部と空手道部の皆さんへ、全国高等学校総合体育大会（インターハイ）への出場の健闘を祈念して奨励金が高田高校同窓会より渡されました。

カヌー部は、島根県で開催されるインターハイに「女子カヤックシングル・ペア」で出場し、空手道部は、岡山県で開催されるインターハイに「女子個人形（同校初出場）・男子団体組手（18年ぶりの出場）」で出場しました。



プラスチックリサイクル(PETボトル持込受入れ)
太陽光パネル処理

有限会社 九州清和

代表取締役 北 英一郎 (S56年卒)

〒879-0612 豊後高田市佐野1593番地1
TEL0978-22-2678 FAX0978-22-2679
e-mail: seiwa@po.d-b.ne.jp
産業廃棄物処分業許可番号 04420152320

地域社会のいしずえを築く



(株)日興製作所

代表取締役 小 畑 雄 嗣 (S44年卒)

国土交通大臣認定
TFBM-130863
国住指第 1091-1号

大分県豊後高田市美和2473-6
TEL 0978(22)3300
FAX 0978(22)3471
E-mail nikko-s@isis.ocn.ne.jp



豊後高田市からのお願い ふるさとへの応援をお願いします！

市外在住の方から、寄附という“かたち”でふるさとを応援していただくことができる「ふるさと応援寄附金制度（ふるさと納税）」。毎年、多くの方々から温かいご寄附をいただいております。

本市でのふるさと納税の使い道

『全国トップレベルの子育て支援』のための財源として活用！

<0才～高校生まで！本気の子育て支援！>

- ①保育料・授業料がすべて**無料**！
- ②給食費がすべて**無料**！
※高田高校の生徒に**無料**の昼食を提供！（NEW！R7.4.21～）
- ③医療費がすべて**無料**！入院時の食事代も**無料**！
- ④幼児～小・中学生の市営塾、高田高校生徒を対象とした公設民営塾が**無料**！
- ⑤妊産婦医療費が**無料**！
- ⑥妊婦健診14回分が**無料**！
- ⑦産婦健診2回分が**無料**！
- ⑧子育て応援誕生祝い金「**最大200万円**」
- ⑨子育て応援入学祝い金「小中高入学時に**各5万円**」

<効果>

市外からの入学も増え、青鷹寮生も増加。また、寮生が市へ転入しているので、人口増にも貢献しています。

ふるさと納税とは？

チェック1

寄附した金額から自己負担額2,000円を除いた金額が、所得税・住民税から控除されます。

※寄附金の上限額は個人により異なるので、詳しくはお住まいの自治体にお問い合わせください。

チェック2

自己負担額2,000円で寄附額に応じたふるさとの特産品などが受け取れます。

魅力①

返礼品の充実！400を超えるお礼の品からお選びいただけます。

豊後・米仕上牛
豊後高田市限定プレミアム牛



豊後高田市健康食品
私の青汁



大分県産ブランド牛
おおいと和牛

魅力②

ふるさとチョイス・楽天・さとふる・ふるなび・市特設サイトなど

ふるさと納税 Web サイトからのお申込がで、クレジット決済でお手続きも簡単！！ 〈特設サイト〉

※ゆうちょ銀行、銀行振込（口座振込）も対応できます。

※カタログが必要な方はご連絡ください。



<お問い合わせ先> 豊後高田市企画情報課 政策企画係

電話：(0978) 25 - 6393 FAX：(0978) 22 - 2725



七草・水稻苗

有限会社北崎農園

〒872-1107 大分県豊後高田市臼野
農園事務所 TEL 0978-53-4364
FAX 0978-53-4385
自宅(夜間) TEL 0978-53-4364

日本観光旅館連盟会員
国東半島観光旅館

有限
会社

中之島旅館

〒879-0606 豊後高田市桂川畔
TEL 0978-22-2053

高田高校への愛と誇りを

高田高校PTA会長 松崎 和弘



令和7年度の高田高校PTA会長を務めさせていただいております。松崎和弘です。平素よりPTA活動に

ご理解ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。また同窓会会報にてご挨拶の機会をいただき誠にありがとうございます。

高田高校は長年様々なかたちで、同窓会の皆様をはじめ地域の皆様や高田高校を思う多くの方々から、たくさんのご支援をいただいております。母校を愛する気持ちや子供たちを支えた

気持ち、守りたい気持ち、は私達PTAも同じ気持ちです。学校や地域の方々と共に、子供たちの健全な成長を支えていくための活動をPTAとして続けています。

PTA行事の中で大切な行事の一つとなっている『青鷹祭』は、生徒が中心となり部活動や学校生活で培った協調性や創造力を最大限に発揮できる機会となっている。青鷹祭に携わることは生徒一人一人の成長につながっています。私たちPTAもその青鷹



青鷹祭

祭に参加することで、子供たちの成長した姿を間近で見ながら模擬店の出店を行っています。これは子供たちに喜んでもらうだけでなく、保護者同士の絆を深め、高田高校の生徒を支える姿勢を強くするものとなっています。

青鷹祭の他に『3年生への激励会』も高田高校のPTA活動では重要な活動の一つになっています。受験や就職を控える3年生を応援するため、食事提供等を中心に行ってきました。コロナ過では食事提供ができず、少しでも思い出に残る



清掃活動



けやき通りSS プロパン部



クリクラ高田



株式会社 豊 和

代表取締役 為成 玄一郎（昭和62年3月卒）

〒879-0617 大分県豊後高田市高田2287番地1
TEL (0978) 22-2207

各種みかげ石・墓碑・灯籠

有限会社 豊後石材

代表取締役 渡邊 健二

〒879-0852 豊後高田市真中1385番地
TEL 0978-26-2130 FAX 0978-26-2524



3年生へ激励会

ものは何かと考え、制限の中で行われた体育祭や青鷹祭などを収録したDVDを編集し、学校の協力を得て配布しました。コロナ禍明けは食事提供とともに、合わせて印鑑や学校名入りボールペンを記念品として贈呈しました。3年生への激励会は、3年生の保護者にとっては学校行事へ携わる最後の機会であるため、一層感慨深いものになっていると強く感じています。

今年度も『青鷹祭』、『3年生への激励会』への参加をはじめとして、生徒が快適に学校生活を送れる環境づくりに力を入れていくと思っています。PTAとしてできることは数多くないかも知れませんが、保護者としてPTAとして少しでも高田高校の生徒を支援していく活動ができればと思っています。

最後に、今ここに高田高校の歴史が続いているのは同窓会の皆様が築いた礎があったからだと思います。同窓会の皆様には地域・ふるさとを愛する心、母校高田高校を愛する気持ちがあふれていると、私は強く感じています。

ふるさと納税の一部が青鷹寮の運営に使われています



青鷹寮は高田高校同窓会を母体とする青鷹寮運営委員会が、部活動振興による高田高校の活性化と、より広域からの生徒募集による入学定員の充足に貢献する目的で運営しています。

寮運営は、市からのふるさと納税の補助によって成り立っています。将来にわたり『一市一校』を守るためにも多くの皆さんの応援をお願いします。

豊後高田市のふるさと納税はこちら→



建設コンサルタント 測量 地質調査

 株式会社オクバック

代表取締役 奥田 淳二 (昭和62年3月卒)

大分県豊後高田市払田113番地
TEL0978-22-0989 FAX0978-22-3772

 不動産情報センター

有限会社 加宝興産

代表取締役 小門 佳士郎 (H3年卒)

免許番号：大分県知事 (9) 第2011号

住所：大分県豊後高田市金谷町1185番地
電話：0978-24-1191 FAX：0978-24-2567
ホームページ：http://www.kahoukousan.com

ASIA PACIFIC SPRINT CUP 2025に 日本代表選手として出場

カヌー部



5月上旬に石川県で開催されたASIA PACIFIC SPRINT CUP 2025に日本代表選手としてU18女子カヤックに3年護城慧香、U18男子カナディアンに卒業生の澤田幸太郎の2選手が出場しました。

〈本人感想〉

護城：海外の選手と競い合う中で、海外選手との力の差を実感するとともに、技術や体力面で

課題が見つかりました。この貴重な経験を活かして、今後の練習に取り組み、全国や世界で活躍できるように頑張ります。

澤田：競技の課題が見つかったのはもちろん、一流の選手としての立ち振る舞いも考えさせられる良い大会になりました。この経験を活かして、誰からも応援される選手になれるよう頑張っていこうと思います。

県内初!! 豊後高田市が高田高校に昼食を無償提供



今年度より、県内で初の高校での昼食提供として給食が始まりました。これにより、生徒は弁当を持参する必要がなくなり、毎日の昼食準備の負担が親御さんたちの間で大幅に軽減されました。私たちは友達といっしょに昼食を楽しみ、学校生活の中でコミュニケーションをとれる時間の一つとして活発になっています。栄養バランスの取れた温かい食事が提供されることで、生徒たちの健康面もサポートされ、このおかげで午後からの授業も集中して取り組むことができます。この昼食提供の導入は生徒・保護者双方にとって好評で、今後も続けていってほしいと思っています。(2年 生徒会長 小野まなみ)

有限会社 為成建設

代表取締役
為成 裕二 (昭和63年卒)
二級建築士 宅地建物取引士
調理師

〒879-0603 大分県豊後高田市鼎163番地
TEL : 0978-22-1302
FAX : 0978-24-1100
携帯 : 090-2085-6852
E-mail : tamenari@lemon.plala.or.jp

電気・空調・管・消防設備 設計・施工・監理

株式会社 大興電設

代表取締役 野田 洋二 (昭和41年3月卒)

本社/大分県豊後高田市玉津466-1
TEL0978-24-1817 FAX0978-24-0590
Eメール dai2332@coral.ocn.ne.jp

創立115周年記念

プロ音楽家が校歌をレコーディング♪

創立115周年を記念し、本校の象徴である校歌をリニューアルしました。

伝統を尊重しつつ未来への思いを込め、令和7年度奏楽堂日本歌曲コンクール第36回歌唱部門で第1位を受賞したバリトン歌手・佐藤克彦氏、国内外で活躍するピアニスト・古賀美代子氏（いずれも大分県出身）を招聘し、格調高く歌い上げていただき収録しました。

さらに映像技術を活用し、校歌の美しさを伝えるプロモーションビデオも制作しました。東京と福岡で活動する両氏の力により、歌詞と旋律に新たな解釈と生命が吹き込まれ、校歌の普遍的なメッセージを再認識する機会となりました。

在校生には未来への希望を、卒業生には母校への誇りを深めていただければと願っています。



捨てられる命を無駄にしない未来の実現を

全国高校生マイプロジェクトアワード2024全国Summitへ出場

【プロジェクトの概要】

豊後高田市内の農家さんとの出会いから「捨てられる命を無駄にしない未来」を目指したいと思い始めたプロジェクト。

豊後高田市で駆除された野生動物の皮を使い、地元のかばん屋さんと協働し名刺入れを作り、イベントや市役所に営業活動に行き自分たちの思いに共感してくれる人を増やすことに取り組んできました。

【私たちの伝えたい思い】

私たちのこのプロジェクトを通して伝えたいことは、2つあります。1つ目は駆除されている野生動物の命が無駄になってもったいないということです。

2つ目はそんな捨てられていたものもアイデアによっては、カッコよくて使えるものに生まれ変わるということです。

私たちは、プロジェクトを通して、共感してくれる人を増やし「捨てられる命を無駄にしない未来」を実現させたいです。



【これまでの取り組み】

- 2024年10月：よっちょくれ祭り出展
- 2024年11月：わわわ市出展
- 2024年1月：豊後高田市役所への訪問販売
- 2024年2月：市内企業への訪問販売
- 2025年3月：山口県で訪問販売
- 2024年3月：市内企業への訪問販売
- 2024年3月：全国高校生マイプロジェクトアワード
全国サミット出場

各種自動車部品・工具・リベットリビルト
油圧ホース製作、修理・タイヤ販売

有限会社 都 甲 産 業

代表取締役 都 甲 崇 広

本社／豊後高田市新地1842番地1 ☎0978-22-2580
宇佐営業所／宇佐市東大堀 ☎0978-34-7117(代)
中津営業所／中津市下池永 ☎0979-24-2832(代)

昭和の町からお届けする懐かしい味「元祖あげもの工房」



近 藤 洋 介 (S61年卒)

〒879-0617 豊後高田市高田2805番地1

【ご予約は】TEL.0978-24-3042 定休日/日曜日

高田高校進路実績

卒業年 (3月)	4年制大学			短期大学			専門学校		就職 公務員
	(国公立 含む)	所 管 外	私 立 大	国 公 立	所 管 外	私 立 大	医 療 系 ・ 看護 系	そ の 他	
令和5年	32	0	67	1	1	13	17	19	28
令和6年	32	1	76	9	1	8	12	26	23
令和7年	28	0	87	2	0	2	14	19	23

■過去3年間の主な進学・就職先

【国公立大学】

東京大、神戸大、茨城大、神奈川保福大、高知県立大、
防衛医科大、山梨大、名古屋工業大、島根大、山口大、
愛媛大、高知大、徳島大、九州大、九工大、佐賀大、
長崎大、熊本大、大分大、宮崎大、鹿屋体育大、鹿児島大、
福岡山公立大、和歌山県立大、県立広島大、山口県立大、
高知工科大、福岡県立大、下関市立大、北九州市立大、
長崎県立大、大分県立看護科学大、宮崎公立大、名桜大

【私立大学】

日本体育大、明治大、早稲田大、愛知学院大、日本福
祉大、京都女子大、松山大、文教大、専修大、青山学院大、
成蹊大、大東文化大、中央大、東海大、立教大、金沢工大、
名古屋外大、同志社大、立命館大、龍谷大、近畿大、
関西学院大、岡山理大、安田女子大、環太平洋大、広
島国際大、吉備国際大、九州産業大、久留米大、中村
学園大、福岡大、福岡工大、西南学院大、熊本学園大、
崇城大、別府大

【所轄外大学校】

防衛大学校 理工

【公立短大】

大分県立芸術文化短期大学

【所轄外短期大学校】

大分県立中津工科短期大学校

【私立短大】

紅蘭女子短、精華女子短、中村学園大短大部、福岡工

大短大部、東九州短、別府大短大部、別府溝部学園短
【医療系専門学校】

福岡リハビリテーション専門学校、久留米リハビリ
テーション専門学校、製鉄記念八幡看護専門学校、麻
生看護大学校、麻生リハビリテーション大学校、福岡
水巻看護助産学校、久留米リハビリテーション学院、
健和看護学院、博多メディカル専門学校、福岡医健ス
ポーツ専門学校、小倉リハビリテーション学院、公務
員ビジネス専門学校（救急救命）、大分平松総合医療
専門学校、大分リハビリテーション専門学校、平松学
園大分医学技術専門学校、藤華医療技術専門学校、藤
華歯科衛生専門学校、別府市医師会立別府青山看護学
校

【専門学校】

大阪ホスピタリティアカデミー、麻生外語観光&ブラ
イダル専門学校、福岡ビューティーアート専門学校、
福岡リゾート&スポーツ専門学校、専門学校麻生工科
自動車大学校、大原ビジネス公務員専門学校大分校

【就職企業名】

日産自動車九州株式会社、日本郵便株式会社九州支社、
株式会社城島高原オペレーションズ、吉野プラスチッ
ク株式会社福岡工場、株式会社全日警大分支社、杉乃
井ホテル&リゾート株式会社、B Xケンセイ株式会社、
大分航空ターミナル株式会社、宗教法人 宇佐神宮、医
療法人信和会 和田病院、ムラテックメカトロニクス株
式会社大分工場、佐々木建設株式会社、特別養護老人
ホームやすらぎの里、大分県信用組合、株式会社ドラッ
グストアモリ、ダイハツ九州株式会社、株式会社九州
フセラシ、株式会社キャム九州工場、株式会社佐々木
精工、医療法人積善会千嶋病院、株式会社住理工九州、
大分交通株式会社、精巧エンジニアリング株式会社、
双葉産業株式会社九州工場

【公務員】

大分県警、自衛隊、宇佐市消防

しみ諦めていませんか？

ご家庭の洗濯で落としきれなかった衣類はありませんか？
当店へ是非一度ご相談ください。

洗タツキーカワハラ

川原 豊 弘（平成6年卒）

〒872-1105 大分県豊後高田市西真玉1733-1

TEL0978-53-4140

住宅設備機器販売施工 給排水工事設計施工 衛生設備工事設計施工

有限会社 平野建材店

代表取締役 平野 幸正（昭和52年卒）

豊後高田市平和通り TEL0978-22-2029

お気軽にお問い合わせ下さい。お見積無料です。

運動部主な実績

■第73回大分県高等学校総合体育大会

【硬式テニス】

男子シングルス 山之内、蜷川（2回戦敗退）
甲斐（3回戦敗退）
男子ダブルス 近藤北崎ペア
水江甲斐ペア（2回戦敗退）
山之内蜷川ペア
（3回戦敗退—ベスト16）
男子団体 1回戦 高田2－0情報科学
2回戦 高田2－0大分南
準々 高田0－2別府鶴見
（ベスト8）

【水泳】

男子400m個人メドレー 第3位 洲崎
男子200m個人メドレー 第4位 洲崎
男子50m自由形 第8位 林
男子100m背泳ぎ 第4位 林

【陸上競技】

男子800m決勝 3年 友成 2'04"03（8位）
（準決勝時2'00"72）
女子1500m決勝 1年 渡邊 5'06"57（8位）

【ラグビー】

2回戦 高田（26）vs（31）日本文理大付属

【柔道】

団体戦 1回戦 対鶴崎工業 0－5
個人戦 石上73kg級 1回戦 対大分東明 一本勝ち
2回戦 対大分豊府 一本負け
竹本90kg級 1回戦 対国東 一本負け
西岡100kg級 1回戦 対杵築 一本負け

【バスケットボール】

男子 1回戦 95－41（竹田）
2回戦 59－81（藤蔭）
女子 1回戦 61－38（大分南）
2回戦 18－127（明豊）

【空手道】

男子団体組手 優勝 九州大会、インターハイ出場
女子個人型 優勝 九州大会、インターハイ出場

【カヌー】

女子カヤックシングル500m 第1位 護城
女子カヤックペア500m 第1位 護城・橋本
女子カヤックフォア500m 第3位 護城・橋本・
板清・加藤朋

■九州大会

【カヌー】

女子カヤックシングル500m 第6位 護城
女子カヤックペア500m 第5位 護城・橋本

■インターハイ

【カヌー】

女子カヤックシングル500m 第7位 護城
女子カヤックペア500m・200m 準決勝進出 護城・橋本
女子カヤックシングル200m 準決勝進出 護城

■第107回全国高等学校野球選手権大分県大会

【硬式野球】

2回戦 高田5－3大分鶴崎
3回戦 高田7－0別府鶴見丘
準々決勝 高田5－11大分舞鶴（ベスト8）

文化部主な実績

【吹奏楽】

第62回大分県吹奏楽コンクール
小編成部門高等学校の部 銀賞

【美術部】

第43回高山辰雄賞ジュニア美術展
推奨 堀池 陽向（2年） 小門 唯花（2年）
綾部 莉央（1年）



販売部 工事部
土木建設(資材・機械)販売 ガードレール工事
一般機械修理 ガードパイプ工事
リース&レンタル カッター工事
機械買受業 門扉・フェンス工事

有限会社 山田機械
山田 武司 (H2年卒)
大分県豊後高田市高田2126番地
TEL(0978)22-2754 FAX(0978)24-0794

大分県公安委員会指定 豊の里自動車学校

代表取締役 榎本 善仁

豊後高田市新地1675-1
TEL 0978-22-3115
HP <http://www.tsds.jp/>



Thank you for your safe drive!!



令和7年度高田高校同窓会予算書

◎収入の部

科 目	令和6年度予算額	令和7年度予算額	増減
繰越金	642,926	608,635	△34,291
卒業生年会費	0	50,000	50,000
一般年会費	1,500,000	1,400,000	△100,000
寄付金	0	0	
総会費	400,000	200,000	△200,000
会議費	0	150,000	
雑収入	157,074	141,365	△15,709
青鷹寮補助金	3,900,000	3,900,000	
通信費補助金	0	120,000	
合 計	6,600,000	6,570,000	

◎支出の部

科 目	令和6年度予算額	令和7年度予算額	増減
総会費	300,000	300,000	
会議費	100,000	250,000	150,000
参加費	100,000	100,000	
旅費	400,000	200,000	△200,000
慶弔費	60,000	50,000	△10,000
報償費	50,000	50,000	10,000
印刷物発行費	600,000	550,000	△50,000
通信費	400,000	500,000	100,000
消耗品費	20,000	20,000	
高校助成金	400,000	300,000	△100,000
青鷹寮助成金	3,900,000	3,900,000	
賃借料	10,000	10,000	
ゆうちょ手数料	80,000	70,000	△10,000
雑費	10,000	10,000	
職員手当	120,000	120,000	
予備費	50,000	130,000	80,000
合 計	6,600,000	6,570,000	

今年度は猛暑や全国的な渇水、そして記録的豪雨など、異常気象が各地で相次ぎ、自然の厳しさを改めて感じる1年となりました。

さて、昨年私事ではありますが、合唱のステージで、高田高校校歌を歌うことができました。地元ということもあり、口ずさんでいる方も多くいらっしゃいました。

青鷹寮作成にあたり、ご協賛、ご寄稿いただきました皆様に感謝申し上げます。結びになりますが、高田高等学校同窓会並びに高田高等学校の発展を祈念いたしまして、編集後記とさせていただきます。

都甲卓樹（平成2年卒）

編集後記

令和6年度高田高校同窓会事業報告

（令和6年4月～令和7年3月31日まで）

4月9日	高田高校入学式
4月12日	令和5年度高田高校同窓会並びに青鷹寮会計監査
4月20日	高田高校同窓会役員会・常任理事会・懇親会
6月1日	高田高校同窓会通常総会・懇親会
7月7日	在京高田高校同窓会総会・懇親会
7月23日	同窓会報29号編集会議
8月2日	卒業生による里帰り講演会講師選定委員会
9月11日	同窓会報30号編集会議
10月10日	同窓会報30号編集会議
10月31日	同窓会報30号発送
11月14日	卒業生による里帰り講演会・講演会講師を囲んで忘年会
2月17日	高田高校関西同窓会
3月1日	高田高校卒業式

年会費及び賛助金納入のお願い

皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より同窓会活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、当同窓会は皆様から寄せられます年会費、および賛助金にて会の運営を行っております。これは、母校への支援、運動部・文化部活動への支援、里帰り講演会の開催、同窓会行事の開催、同窓会報の発行など、同窓会の活動資金として大切に活用させていただいております。

つきましては、年会費、賛助金の納入をお願いしたく、同封の郵便振替用紙にて納入くださいますようお願い申し上げます。

会員一人ひとりのご支援とご協力が、母校の発展に繋がります。厳しい経済状況ではございますが、何卒ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

同窓会長 中尾 勉

年会費 1口 1,000円

※2口以上のご協力をお願いいたします。

日本医療機能評価機構 認定病院

医療法人 新生会

 **高田中央病院**

〔指定〕へき地医療拠点病院・労災指定・更生医療・大分大学臨床研修指定病院

理事長 瀧上 茂 名誉院長 藤岡 利生 総院長 小田 孝明 院長 阿部 航

豊後高田市新地1176番地1

TEL.0978-22-3745 FAX.0978-22-3788

URL <http://www.takachuo.com/>

機械工具 水道資材 建築金物
住宅機器 鉄工二次製品 塗料工業用ゴム

(有) 中村商店

代表取締役社長 近 藤 秀 人

〒879-0628 大分県豊後高田市新町2025-4

TEL0978-22-3140 FAX0978-22-3143